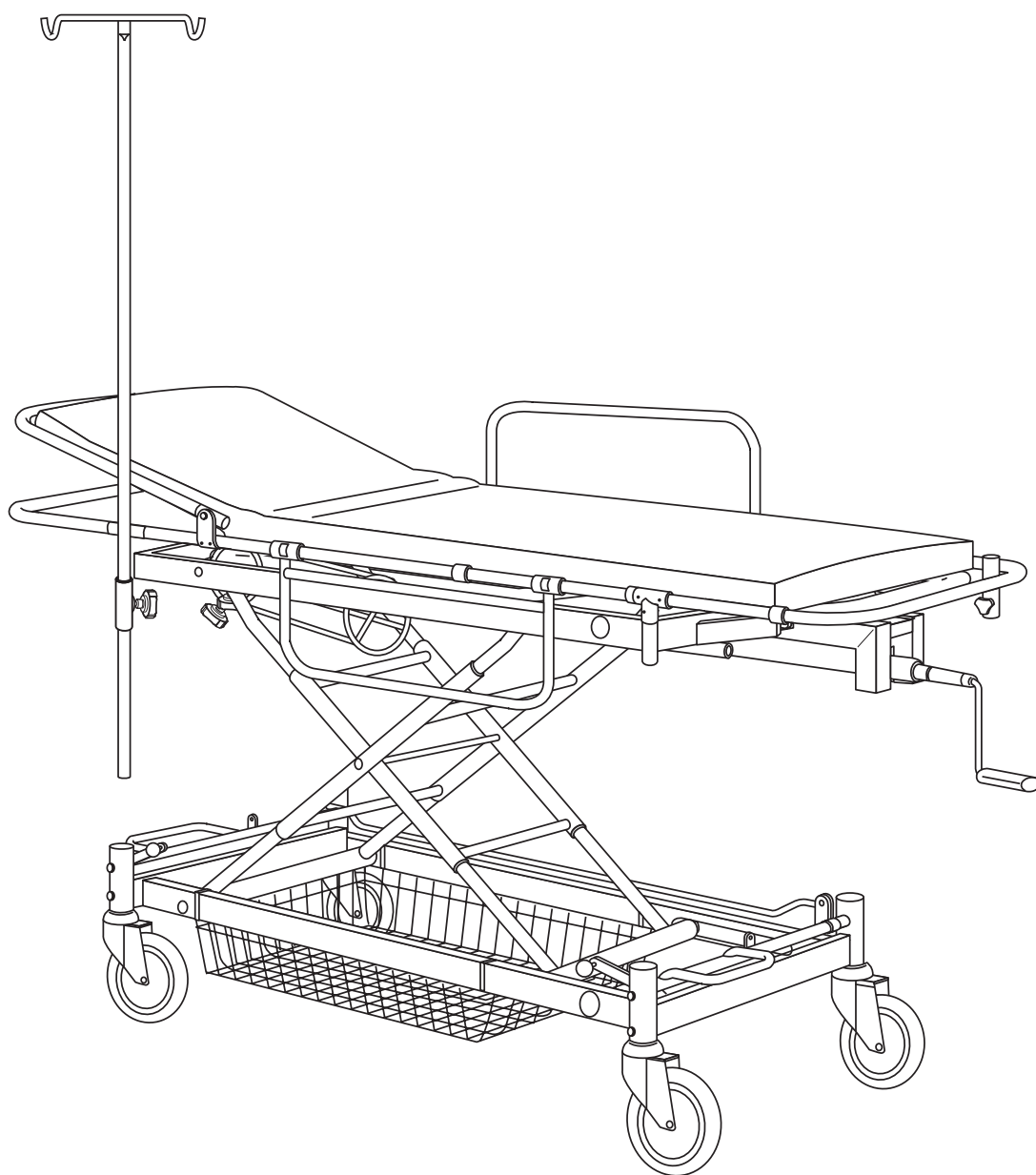


マツナガのストレッチャー

アルミ軽量ストレッチャー シリーズ

取扱説明書

保存用
保証書付



愛の輪
愛のいす



MATSUNAGA

このたびは、(株)松永製作所の製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この取扱説明書には、お客様が安全に正しくご使用していただくために必要な注意事項や正しい使い方が説明されています。

ご使用になる前には、必ずお読みください。

また、保証書(裏表紙)が付いておりますので紛失しないように大切に保管してください。安全にご使用していただくために、点検・記録表が付いておりますので、ご自身・お買い求めの販売店(有料)等で定期的に点検をしていただくようお願いいたします。

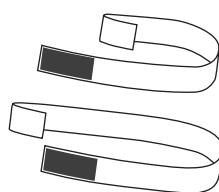
付属品

以下の物が同梱されているか、確認してください。



取扱説明書

[AL-SUDのみ]



安全ベルト(短)×1本

安全ベルト(長)×1本

- 万一、不足品がありましたら、すぐにお買い上げの販売店、または弊社にご連絡ください。

- お買い上げの製品は改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。

ご使用前に

出荷時には検査をしておりますが、ご使用前に次のご確認をお願いいたします。

- 箱が破損したり、濡れたりしていないか。
- 各部の破損・キズ、フレームのゆがみ、ボルト・ナットや部品の脱落はないか。
- 付属品はすべて揃っているか。

もし異常があればご使用にならず、すぐにお買い求めの販売店または、弊社までご連絡ください。

目次

安全にお使いいただくために(必ずお守りください)	2
機種別寸法一覧	4
各部名称	4
使用方法	5
クランクハンドルの収納方法	5
高さ調整	5
サイドレールの使用方法	5
ブレーキの使用方法	6
背上げの方法	6
担架取り外しの方法	7
ガートル棒の取り付け方法	7
安全ベルトの使用方法	7
その他の注意	8
もしこんなトラブルが発生したときは	9
お手入れの方法	9
保管場所	9
点検シート	9
保証・アフターサービス	10

安全にお使いいただくために(必ずお守りください)



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることおよび物的損害の発生する可能性が想定されることを示しています。

お守りいただく内容の説明



この表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この表示は、必ずしていただく「強制」内容です。



警告

(禁止)



■故障、異常のあるときは、直ちに使用を中止してください。
事故、転倒・転落によるケガ等の原因となります。

■人を乗せて手押し移動するストレッチャー以外の目的で使用しないでください。
ストレッチャーの損傷、事故、転倒によるケガ等をする原因となります。
製品の強度、品質については手押しの一般平坦床面での使用を想定しております。

■改造をしないでください。
改造によって部品の破損、脱落などで安全性が低下して事故、転倒の原因となります。

(強制)



■ストレッチャーに人を乗せ降ろする時は、必ずブレーキをかけ、しっかりロックされていることを確認してください。
ストレッチャーが固定されていないと転倒、転落してケガをする原因となります。

■ストレッチャーに人を乗せる場合はマットレス前後中央から等分に体重が分散するように乗せてください。
ストレッチャーのマットレスの片端に体重がかかるような乗せ方をして移動すると
走行バランスが悪いため転倒、転落してケガをする原因となります。

■ストレッチャーに人を乗せた時はサイドレールを左右両側とも立てた状態にして運搬をしてください。
ストレッチャーのサイドレールを下げた状態で移動すると転倒、転落してケガをする原因となります。

■サイドレールを持ってストレッチャーを移動させないでください。
サイドレールのロックが外れ、乗っている人が転落してケガをする原因となります。
また、ストレッチャーが破損する原因となります。





注意

(禁止)



■階段、段差、溝、長い上り、下り坂での使用はしないでください。
ストレッチャーに乗っている人や介助している人がケガをする原因となります。

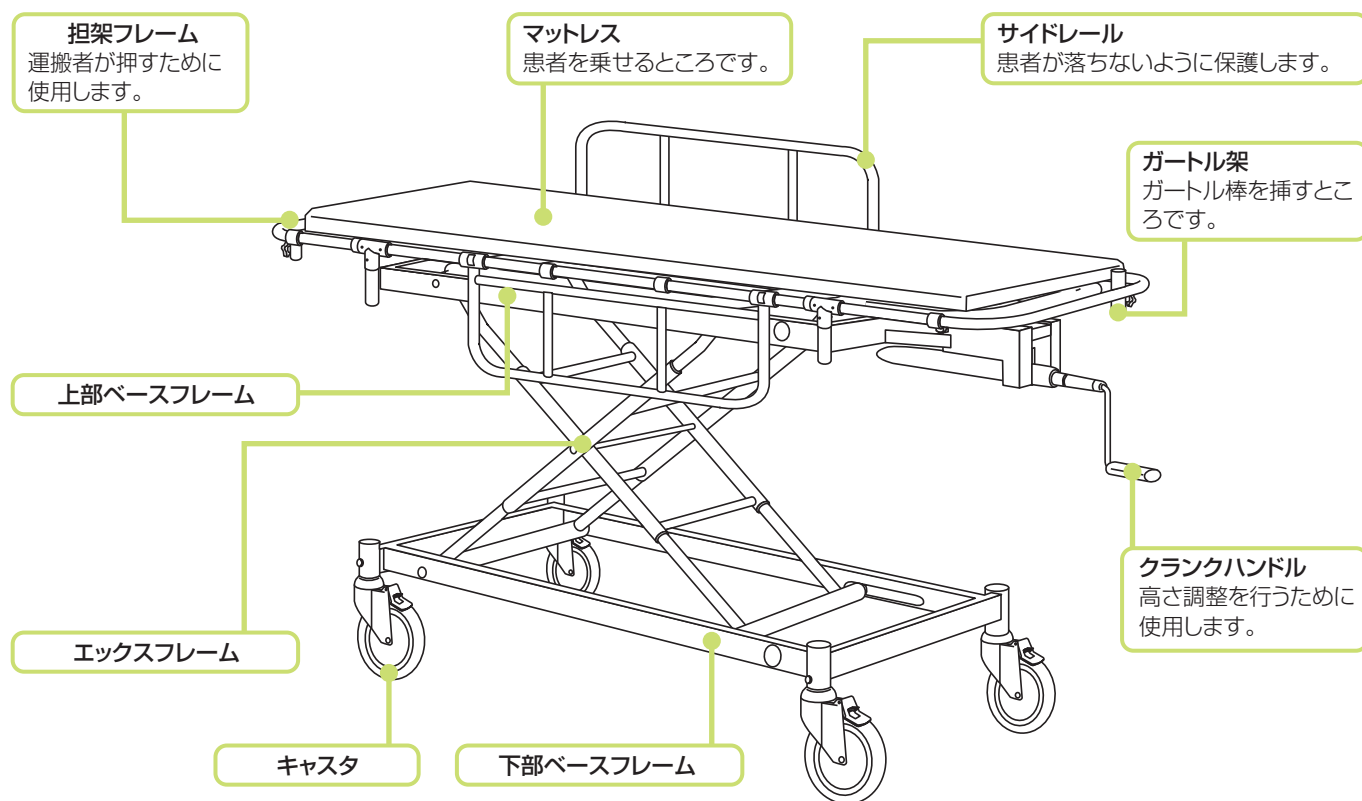
■ストレッチャーでエレベーターを使用する場合はドアの隙間にキャスタを落とし込まないでください。
キャスタを落とし込んだ状態で無理に脱出しようとするとうエレベーターやストレッチャーを破損して
乗っている人もケガをする原因となります。

<p>(禁止)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ■スピードをつけて、段差を乗り越えようとししないでください。 事故、転倒・転落によるケガ等の原因となります。 ■火気の近くに置かないでください。 マットレスが燃え火災の原因となります。 ■ガートル架をガートル架以外の目的で使用しないでください。 故障の原因となります。また、ストレッチャーのバランスが悪くなり転倒、転落してケガをする原因となります。
<p>(強制)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ■クランクハンドルを使用しない時は、必ず折りたたんでおいてください。 壁を傷つけたり、クランクハンドルの故障の原因となります。 ■ストレッチャーの高さ調整後は、クランクハンドルを折りたたんでください。 壁を傷つけたり、クランクハンドルの故障の原因となります。 ■ガートル棒を取り付けた時は、必ずガートル棒が固定されているか確認してください。 ガートル棒が急に落下し、ケガ等の原因となります。 ■使用後は、ガートル棒を収納パイプに戻してください。 壁を傷つけたり、故障の原因となります。 ■点検、整備、清掃をしてください。(使用前点検)

機種別寸法一覧

機種	本体寸法(mm) (マットレス含む)			マットレス寸法 (mm)			キャスタ	重量 (マットレス ガードル棒 を含む)	使用者 最大体重 (積載物 も含む)
	全幅	全長 (クランク ハンドルを 含まない)	全高 (サイド レールを 含まない)	幅	長さ	厚み			
AL-UD-1	590	1,900	525~910	500	1,690	50	φ150mmダブルロック	40.2kg	200kg
AL-TUD-1	590	1,900	525~910	500	1,690	50	φ150mmトータルロックU型	42.8kg	200kg
AL-UD-1S	500	1,500	610~920	390	1,300	50	φ150mmダブルロック	34.0kg	200kg
AL-UD-2	590	1,900	565~945	500	1,760	50	φ150mmダブルロック	41.2kg	200kg
AL-TUD-2	590	1,900	565~945	500	1,760	50	φ150mmトータルロックU型	43.8kg	200kg
AL-UD-3	590	1,900	565~940	500	1,690	50	φ150mmダブルロック	43.6kg	200kg
AL-TUD-3	590	1,900	565~940	500	1,690	50	φ150mmトータルロックU型	46.2kg	200kg
AL-UD-4	590	1,900	595~975	500	1,760	50	φ150mmダブルロック	44.6kg	200kg
AL-TUD-4	590	1,900	595~975	500	1,760	50	φ150mmトータルロックU型	47.2kg	200kg
AL-SUD	590	1,900	495~875	490	1,700	30	φ125mmダブルロック	37.6kg	200kg
AL-D	590	1,900	790	500	1,690	50	φ150mmダブルロック	26.9kg	120kg
AL-B	590	1,900	825	500	1,760	50	φ150mmダブルロック	27.9kg	120kg

各部名称

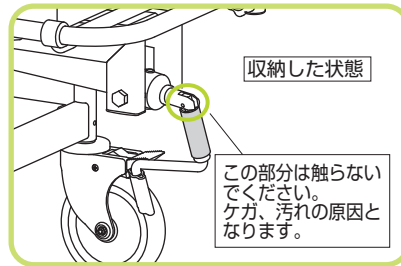
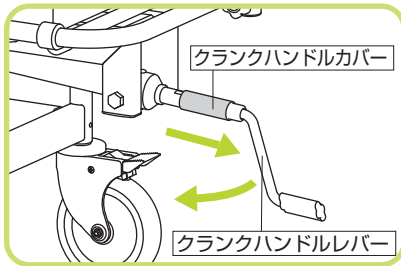


使用方法

クランクハンドルの収納方法

【高さ調整が可能な機種の場合】

- クランクハンドルカバーを引きながら、クランクハンドルレバーをベースフレーム側へ折りたたみます。取り出す時は、逆の手順で行ってください。



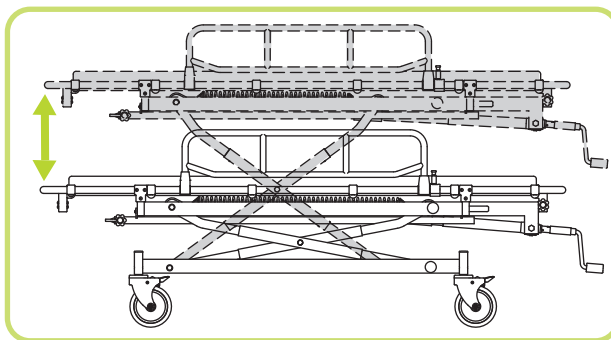
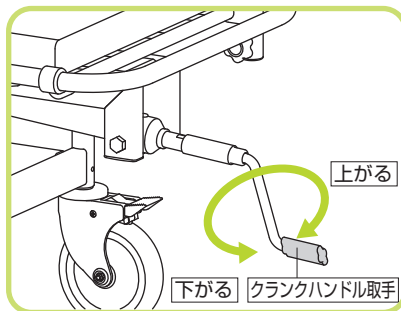
注意

- クランクハンドルを使用しない時は、必ず折りたたんでおいてください。（壁を傷つけたり、クランクハンドルの故障の原因となります。）

高さ調整

【高さ調整が可能な機種の場合】


- 使用時に合わせ、マットの高さを調整する事ができます。
- クランクハンドルを右に回すと上へ、左に回すと下へ高さが変わります。

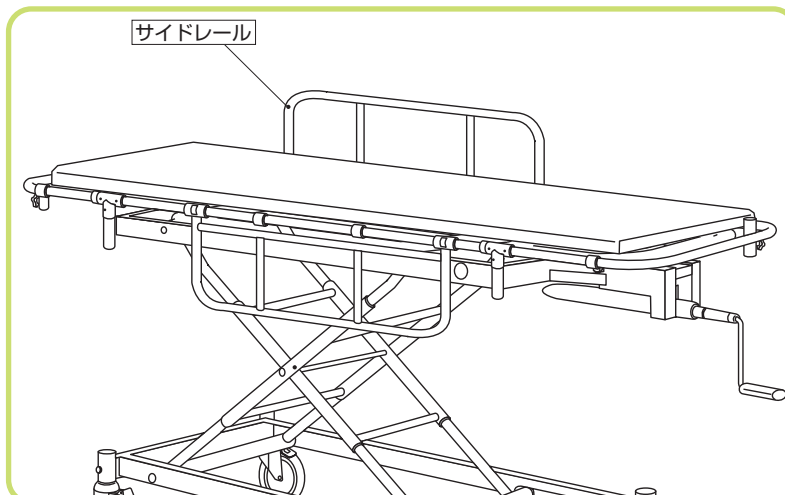


注意

- ストレッチャーの高さ調整後は、クランクハンドルを折りたたんでください。（壁の損傷や故障の原因になります。）

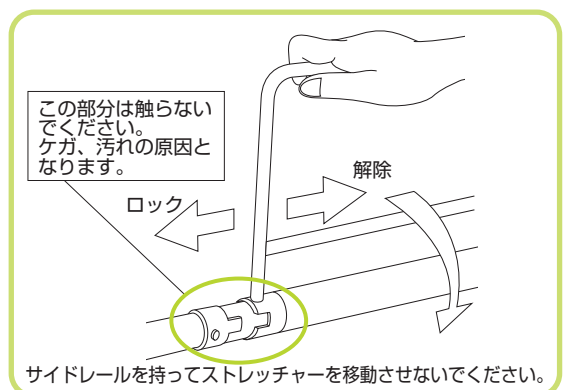
サイドレールの使用方法

- サイドレールを患者の乗り降りの妨げとならないよう、回転させることができます。
- 片方の手でストレッチャー本体を持ち、サイドレールを解除方向へスライドさせます。
- スライドさせ凹と凸を外した状態のまま、サイドレールを下側へ回転させます。
- 回転後は、スライドさせている力を弱め、凹と凸をかみ合わせ、ロックします。
- サイドレールを立てる際は、逆の手順で操作します。



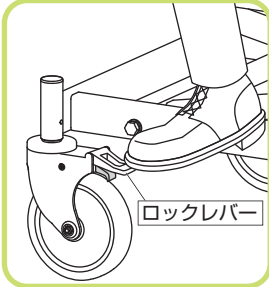
警告

- 患者搭載時は必ず、サイドレールを立てた状態にしてください。（患者が、ストレッチャーから転落する危険性があります。）



ブレーキの使用法

■ダブルロックキャストの場合



ロックレバー

ロックをかける時



解除レバー

ロックを解除する時

- 4箇所のキャストにロック装置が付いています。
- ロックレバーを踏むとキャストの旋回(首振り)とキャスト輪の回転を同時にロックします(ダブルロック)。
- 解除レバーを踏むとロックが解除されます。

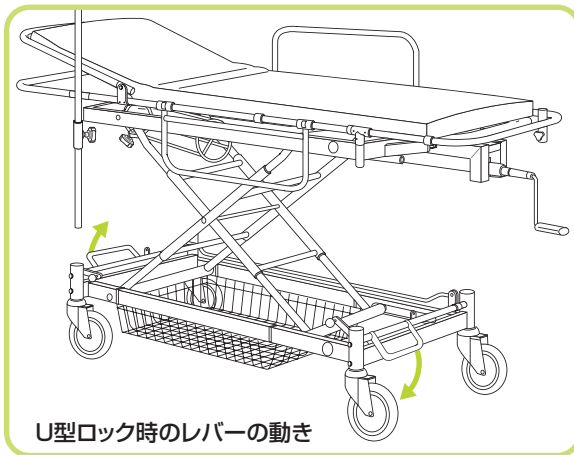
⚠ 警告

●患者の乗せ降ろし、各部調整を行う時は、必ずキャストをロックしてください。(ストレッチャーが動き、転倒・転落事故、ケガ等の原因となります。)

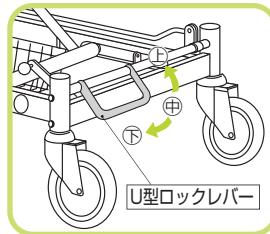
⚠ 注意

●キャストのブレーキをロックする時は、平坦な場所で行ってください。(ストレッチャーがバランスを崩し、転倒・転落事故等の原因となります。)

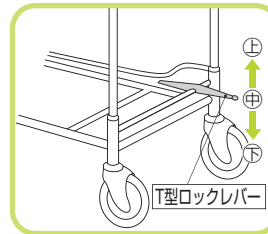
■トータルロックキャストの場合



U型ロック時のレバーの動き



U型ロックレバー



T型ロックレバー

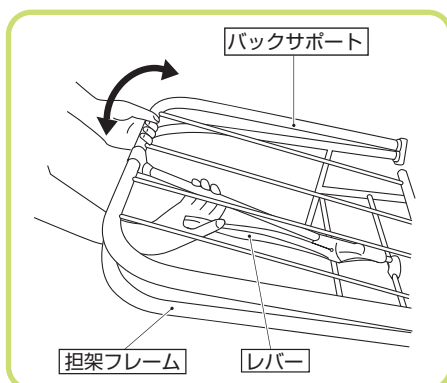
足側(クランクハンドル側)
 (上):1輪旋回ロック
 (中):4輪フリー
 (下):4輪トータルロック
 ※頭側は上下の機能が逆になります。
 (上):4輪トータルロック
 (中):4輪フリー
 (下):1輪旋回ロック

- 下部ベースフレームの前後にロックレバーが付いています。
- ロックレバーを(上)(中)(下)の位置にすることで、それぞれの機能ができます。反対側のロックレバーは連動して、上下逆に動きます。

背上げの方法

【背上げ式の場合】

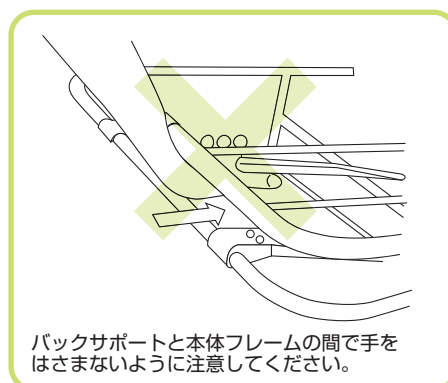
- バックサポートの角度を調整することができます。
- バックサポートパイプを持ち、担架フレームの下から片方の手でレバーを握りながら、バックサポートを上方向に引き上げます。適度な角度になったらレバーを離し、最寄りのロック位置へロックさせるよう、バックサポートを上下に少し動かします。
- バックサポートを下げる際には、必ず2段目で止めて、レバーを操作する手を本体フレーム下へ移動させてください(手をはさみ、ケガをする恐れがあります)。



バックサポート

担架フレーム

レバー



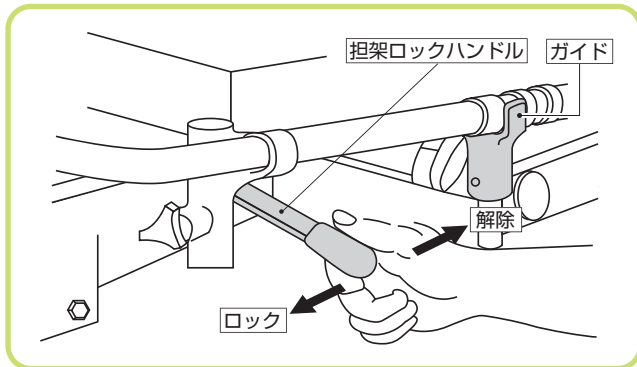
バックサポートと本体フレームの間で手をはさまないように注意してください。

⚠ 警告

●背上げ調整後は必ず、バックサポートがしっかりとロックされていることを確認してください。
 (バックサポートが急に動き、転倒、転落、ケガ等の原因となります。)

担架取り外しの方法

【担架取り外し式の場合】



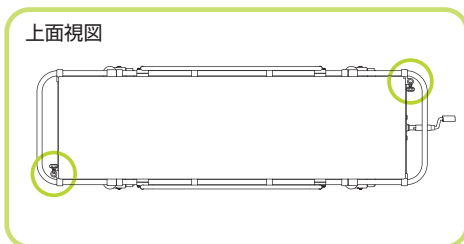
- 本体についている担架ロックハンドルを下図「解除」の方向に引くとロックが解除されます。
- 担架部を持ち上げると、取り外すことができます。
- 担架を取り付ける場合は、4ヶ所のガイドに乗せ、ロックハンドルを「ロック」の方向に引いてください。

警告

- 担架を取り付けた時に、4ヶ所のガイドに乗っているか確認してください。
- 担架を取り付けた時は必ずしっかりとロックされていることを確認してください。（使用中に担架が外れ、患者がストレッチャーから転落する危険性があります。）

ガードル棒の取り付け方法

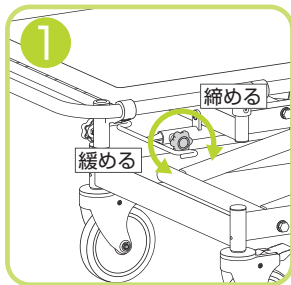
- ガードル架は2箇所あります。



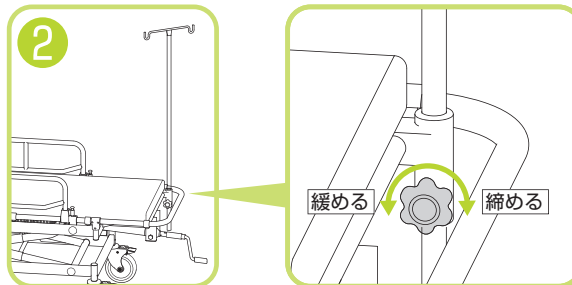
注意

- ガードル棒を取り付けた時は、必ずガードル棒が固定されているか確認してください。（ガードル棒が急に落下し、ケガ等の原因となります。）

- 1 ガードル架収納部のノブねじを緩め、ガードル棒を取り出します。



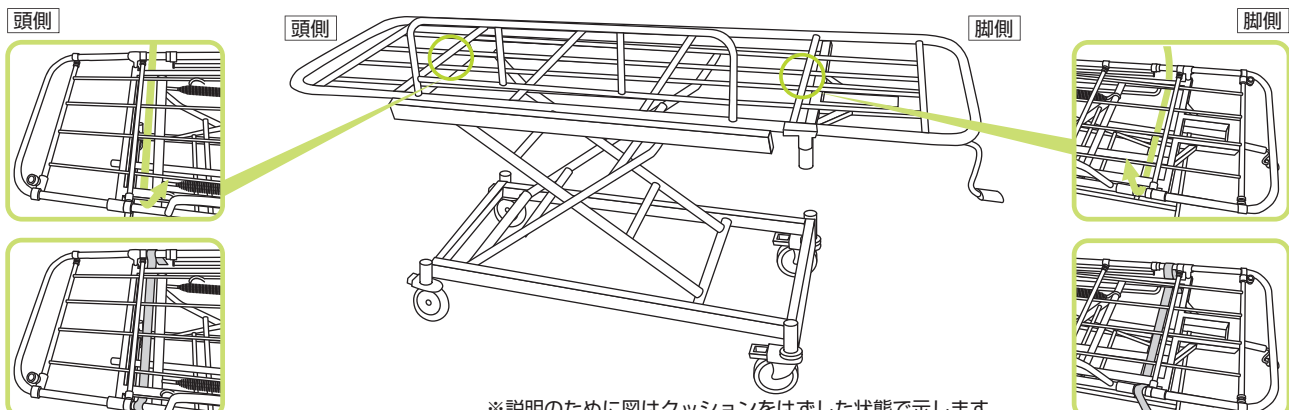
- 2 ガードル架にガードル棒を挿し、適当な高さに合わせガードル架のノブねじで固定します。



安全ベルトの使用法

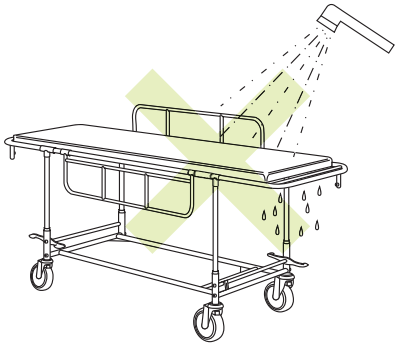
【対象:AL-SUDのみ】

- 安全ベルトが2本同梱されています。
- 長いほうが胸ベルト、短いほうが脚ベルトとなります。
- 下図のようにベルトを通し入れます。



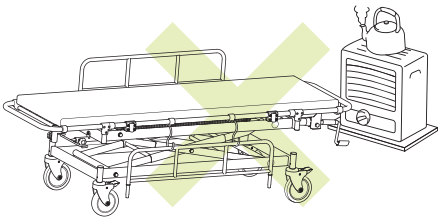
※説明のために図はクッションをはずした状態で示します。

その他の注意



! 注意

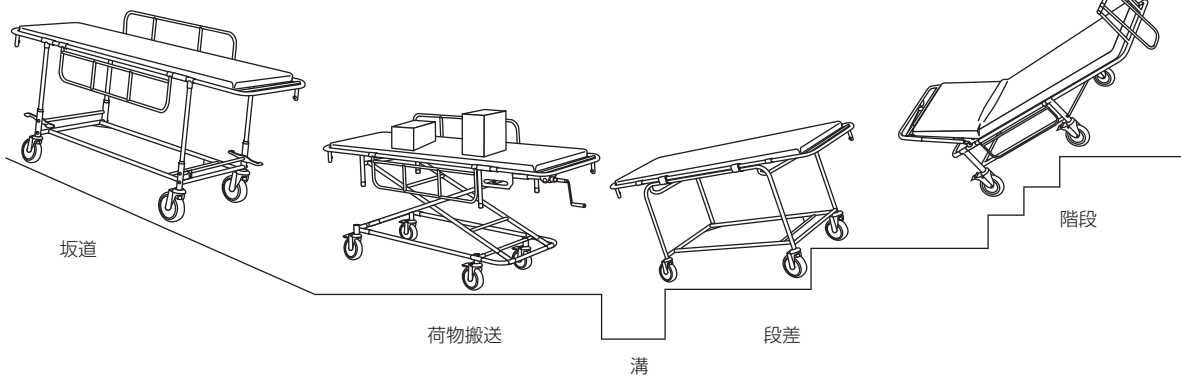
●故障、破損防止の為、シャワーなど水や湯をかけないでください。
(シャワー用のAL-SUDを除く)



! 注意

●火気の近くに置かないでください。
(マットレスが燃え火災の原因となります。)

坂道、溝、段差、階段等での使用、また運搬車としての使用はしないでください。



! 警告

●病人やケガ人の運搬を目的としたストレッチャーです。その他の目的には使用しないでください。

もしこんなトラブルが発生したときは

ご使用されていて「故障かな」と思うトラブルが発生したら、修理を依頼するまえに下記項目を確認してください。

トラブル	確認点	対処
走行操作が重い	キャストに髪の毛、ビニール等が巻きついていませんか	取り除いてください
ブレーキが効かない	キャストは、摩耗していませんか	取扱店にご連絡してください

■故障、異常のある際は、直ちに使用を中止してください。

お手入れの方法

■清掃は、水につけたタオルを強くしぼり、泥やホコリを拭き取った後に乾いた布で仕上げ拭きをしてください。

揮発性剤(シンナー・ベンジン・アルコール類)では、清掃しないでください。

変色したり、劣化の原因となります。

ホースなどで、直接水をかけないでください。キャスト及びフレーム内部・ブレーキ部に水滴が残り、錆の原因となります。

■製品に異常がある場合は、取扱店で、点検・修理をおこなってください。

そのままの状態で使用されますと、使用中に破損し、事故の原因となります。

●キャストの劣化・ひび割れ

●フレームのひび割れ・曲がり・ガタツキ

●各部固定部品の変形

●キャストの変形

●ボルト・ナット・ビスの緩み

●ブレーキの効き具合

保管場所

次のようなところでは、保管しないでください。故障の原因となります。

●雨に濡れるようなところ ●直射日光が当たるようなところ ●湿気の多いところ ●高温になる場所 ●炎天下

点検シート

安全にご使用していただくために、ご自身・お買い求めの販売店(有料)で定期的に点検をしていただくようお願いいたします。(長期間ご使用にならなかった場合は、ご使用前に点検をしてください)

点検の結果、異常があった場合はご使用にならず、調整・部品交換をしてからご使用ください。

点検項目		年月日				
		点検者				
キャスト	亀裂・キズの有無					
	キャストの摩耗					
	スムーズな回転					
フォーク	損傷の有無					
	スムーズな旋回					
フレーム	各部キズの有無					
	ボルト・ナットの緩み					
	スムーズな折りたたみ					
ブレーキ	ブレーキの効き(キャストの回転、旋回ロック)					
マットレス	破れ・損傷					
	固定ネジの緩み					
その他						

■異常のある際は、ただちに使用を中止してください。

保証

- 保証期間は、お買上げ後1カ年です。(本体、付属品共)
ただし、次の場合は、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。(修理に要した運賃等の諸経費を含みます)
 1. 火災、天災による故障・損傷の場合
 2. 取扱説明書に記載の使用方法、ご注意に反するお取扱いによって発生した故障の場合
 3. 無断仕様変更及び、改造による故障の場合
 4. キャスタの摩耗、マットレスのやぶれ、ブレーキ等の消耗品、及び各部の劣化による故障、損傷の場合
- この保証書は日本国内のみ有効です。
- 保証修理をお受けになる場合は、必ず保証書をご提示ください。保証書の提示がない場合には、保障修理をお受け致しかねます。
- 保証書はお買上げ店で発行いたします。記入漏れがありますと、保証期間内でも保障修理が受けられません。
- 保証書の再発行はいたしません。大切に保管してください。

アフターサービス

万一故障の場合は、お買上げいただきました販売店、または松永製作所へ保証書ご持参の上、修理をお申しつけください。



株式会社 **松永製作所**

〒503-1272 岐阜県養老郡養老町大場484

TEL0584-35-1180(代) FAX0584-35-1270

URL <http://www.matsunaga-w.co.jp>